



4 建災防技発第 100 号  
令和 4 年 3 月 14 日

建設業労働災害防止協会  
都道府県支部事務局長 殿

建設業労働災害防止協会  
専 務 理 事  
( 公 印 省 略 )

令和 4 年「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

今般、厚生労働省より、当協会に対して別添のとおり標記通達についての実施及び周知依頼がありました。

厚生労働省を中心として、昨年に引き続き、職場における熱中症予防対策の浸透を図ることを目的とし、「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」を実施することとしております。今回のキャンペーンでは、特に実施要綱にある 7(2) 各労働災害防止協会等の実施事項として、下記の事項があげられていますので詳細について本通達をご確認ください。

つきましては、本件について、貴支部会員事業場及び講師等に対し、より一層の熱中症予防対策の周知徹底を図るようお願いいたします。

なお、事業場等への周知に当たっては、十分な新型コロナウイルス感染症予防対策を実施する等の配慮をするよう依頼がありましたので、ご対応いただきますよう併せてお願いいたします。

本件に関する通知文書を近日中に当協会ホームページに掲載いたしますので、ご活用ください。

記

- ア 会員事業場等への周知啓発
- イ 事業場の熱中症予防対策への指導援助
- ウ 熱中症予防に資するセミナー等の開催、教育支援
- エ 熱中症予防に資するテキスト、周知啓発資料等の提供
- オ その他本キャンペーンを効果的に推進するための事項

以上

基安発 0222 第 2 号  
令和 4 年 2 月 22 日

建設業労働災害防止協会会長 殿

厚生労働省労働基準局  
安全衛生部長  
(公印省略)

### 令和 4 年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

職場における熱中症予防対策については、令和 3 年 4 月 20 日付け基発 0420 第 3 号「職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について」に基づく対策をはじめとして、毎年重点事項を示して、その予防対策に取り組んできたところです。また、平成 29 年からは「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を実施し、各災防団体等と連携して熱中症予防対策に取り組んできたところです。

昨年 1 年間の職場における熱中症の発生状況（1 月 14 日現在の速報値。別紙参照）を見ると、死亡を含む休業 4 日以上之死傷者 547 人、うち死亡者は 20 人となっています。業種別にみると、死傷者数については、建設業 128 件、製造業 85 件となっており、全体の約 4 割がこれら 2 つの業種で発生しています。また、死亡者数は、建設業、商業の順に多く、「休ませて様子を見ていたところ容態が急変した」、「倒れているところを発見された」など、管理が適切になされておらず被災者の救急搬送が遅れた事例が含まれています。入職直後や夏季休暇明けで明らかに暑熱順化が不十分とみられる事例、WBGT 値を実測せず、その結果として WBGT 基準値に応じた必要な措置が講じられていなかった事例等も見られています。

については、令和 4 年の本キャンペーンを、別添の令和 4 年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」実施要綱（以下「要綱」という。）のとおり実施します。

厚生労働省においては、要綱の 7（1）の事項について実施することとしておりますが、貴会におかれては、要綱の 7（2）の事項の推進により、効果的な熱中症予防対策を実施していただきますようお願いいたします。なお、要綱の 7（2）の各事項の推進に当たっては、厚生労働省の職場における熱中症予防対策を一元的に情報提供するポータルサイト等を活用することができます。

なお、事業場等への周知に当たっては、十分な新型コロナウイルス感染症予防対策を実施する等の御配慮をお願いいたします。